

平成28年
7月15日号

みのい

【発行】
早通小学校区
コミュニティ
協議会広報部

～6月25日 地域合同防災訓練が実施されました～

「おかげください！」アルファ米を使った非常食は足りなくなるほど大好評でした。

今回の訓練では、早小PTA、児童、地域住民、江南区役所職員総勢300名が参加しました。

非常食体験の後、中越防災安全推進機構を講師に迎え、「避難所運営に伴う様々な課題」と題した防災講話を聞きました。避難所でトラブルが起きた時にどう対処するかなど、実践的で役に立つ講演でした。子どもたちは、正しい情報を伝えることの大切さを学ぶために伝言ゲームや、新聞紙でスリッパを作り、楽しみながら避難所生活について学んでいました。

もしも災害が起こったら、学校、地域、行政が一体となり協力し合えるよう、日頃から災害に備える意識を持って過ごすことが大切です。



～総会の内容～

今年度のコミ協の総会は5月28日に神明会館において、早通小学校長、亀田西中学校教頭そして江南区社会福祉協議会事務局長をお迎えし、総勢18名の方の参加で開催されました。

議事については平成27年度の事業報告及び決算と、平成28年度の事業計画、そして予算などが提案され承認されました。今年度も地域の活性化のための事業を行っていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

<平成27年度決算 及び 平成28年度予算>

平成27年度 [決算]

収入額合計：800,656円 支出額合計：695,902円 繰越額 184,754円

平成28年度 [予算]

収入見込額：835,000円 支出見込額：835,000円

新潟市から補助金をいただいて活動しています。

ごあいさつ

早通小学校区コミュニティ協議会

会長 佐藤 洋吉



日頃より早小コミュニティ協議会の運営にご理解とご協力いただき厚く御礼申し上げます。

私は先日の総会で会長2期目を迎える事になりました。微力ではございますが一生懸命努めたいと思いますので宜しくお願ひ致します。

副会長は小形松男さんに決定しました。安全部会、親睦部会、福祉部会、広報部会の4部会長、副部会長もそれぞれ決まりました。各部会で事業計画を立て実行して行きたいと思います。

しかし、これまでの状況を見ますと、全ての会議や行事の参加者が少ないのが問題です。

そこで各自治会長にお願いですが、会議や行事の案内が届きましたら会長の都合の悪い時は、副会長等代理の方から出席していただき会の運営にご協力いただきたいと思います。

よろしくお願ひ致します。

新任・早通小学校コミュニティ協議会副会長・早通小学校評議員

小形 松男



～地域の方のまとまりと発展の「縁」になりたい～

早通小学校区は、先人の築いてきた伝統と新潟市域の中心部という好位置にあって住民が増加してきています。住民相互の交流促進と思いやりのある地域社会を願って、次代を担う子どもたちと増加する高齢者相互の「縁」になれるよう、校区内各自治会、各団体とともに活動して行きたいと思います。

微力ではありますが、住民各位のご理解とご協力を願い致します。

早通小学校長 齊藤 裕子



～「地域を愛し、地域を誇りに思う子ども」を育てる～

今年の4月から早通小学校に赴任しました、齊藤裕子と申します。新潟市教育委員会 学校支援課から参りました。

素直で明るい子どもたちと過ごす毎日は、とても充実しています。縦割班活動が活発で、上級生が下級生の手本となり、面倒をよく見てくれることがすばらしいと思います。また、子どもたちをあたたかく見守り支えてくださる地域の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

学校教育で力を入れていきたいことは、2つあります。どの子にもよく分かる授業をすることと、地域を愛し地域を誇りに思う子どもを育てることです。地域のすばらしさや魅力を子どもたちにもっと知ってもらいたいと考えています。そのための教育プログラムを作り実践していきます。「地域にはこんなすばらしいところがある」「子どもたちに地域のこんなことを教えたい」という御意見をお寄せください。よろしくお願ひします

《平成28年度年間事業予定表》

月	事業内容	担当部会
4	第1回理事会	事務局
5	第2回理事会	事務局
	平成28年度総会	部会合同
6	防災訓練	安全安心部会
7	区長懇談会	部会合同
8	第3回理事会	事務局
	夏休みお楽しみ会	福祉部会
9	福祉懇談会	福祉部会
	おはよう朝ごはん	福祉部会
10	第4回理事会	事務局
	歩け・歩け交流会（梨もぎ）	親睦部会
12	安全安心パトロール	安全安心部会
	第5回理事会	事務局
	五味出しボランティア	福祉部会
1	賽の神	部会合同
2	第6回理事会	事務局
3	子どもスポーツ講習会	親睦部会
—	みのり発行（隨時発行）	広報部会



27年度のコミ協と早小の共催事業として、毎年恒例の「夏休みお楽しみ会」、「おはよう朝ごはん」、早小の子どもたちにスルメ付けのお手伝いをお願いした「賽の神」、多くの参加者で賑わった「歩け歩け交流会」、「スポーツ交流会」などの事業も大好評となりました。

28年度も多くの皆様のご参加をお願い致します。

～早小校歌は74歳？～

入学式や卒業式で歌われる「早通小学校校歌」は、いつ頃作られたのでしょうか？関根教頭先生に調べてもらいました。

それによると、早小が創立70周年を迎えた昭和16年に、記念事業として企画、制作され、翌年から歌われ始めたようです。昭和18年の卒業記念アルバムに、初めて校歌が掲載されました。当初は歌詞が4番までありました。3番と4番は戦時中を思わせる歌詞となっていて、平和ないまでは歌われていません。

作詞者は、横越の小林 存（こばやし ながろう）さん。作曲者は、熊本県第二師範学校の音楽教諭・鳥飼 哲夫さんですが、詳細は残っていません。小林さんは民俗学研究家で、歌人、俳人としても知られていました。新潟新聞（現新潟日報）の執筆を務めたこともあります。早小の他に、上所小学校の校歌も作詞しています。鳥飼さんは、作曲家としても活躍し、熊本市歌も作曲しました。

早通小学校のホームページを開くと、子どもたちが歌う校歌を聞くことができます。そこで、こっそり練習して、次の入学式や卒業式で「校歌デビュー」してはどうでしょう。

子どもたちも、きっと喜ぶと思います。

（文責・広報部 佐々木）

早通校々歌（草案）

小林存先生作詞
鳥飼哲夫先生作曲

一、蒲原平野極まで
越の國原海遙く
千ちの水た養はれ
成り出でにけも早通

二、北斗の下ノ村建て、
安く住みノ歴代の
傳統ノ変遷ノて
浦豪ノ行くわが郷土

三、その光榮の學び舎へ
今ぞ學ノら我等ノす
魂磨き身と鍛へ
やがて盡ノん徳世ノ為

四、東亞ノ伸びんまかりて
鎌成時ノ惜みつ、
祖先ノ恥ノ翼翼ノ賛の
業ノ習はむもろ甚ノ也

歌詞

1 カンバラ ヘイヤ キハマリテ
2 ほくとの もとむらた リテ

コシノクニハラウミナカイクリ
やすくすみにラシイミナカイクリ

セジンコノラミツニマシケナハニレ
ナリヤイカデニケムハワガドホーニリ

～元気老人の大往生～

去る5月26日、泉町で最高齢だった農業・古泉 松二さん（行年102歳）が亡くなられました。

お通夜式には、大勢の弔問客が見送りに訪れました。住職さんが法話のとき、「男性で百歳以上は珍しい。亀田近在では3人だったようだ」と話していました。

そういうば中早通でも、昨年春まで存命した100歳以上の農家の男性がおられました。

今年4月1日現在の住民基本台帳によると、早通小学校区内の100歳以上は、女性1人となったようです。江南区内に住む100歳以上の長寿者は、同日現在で計46人。内男性は9人。農業を営みながら100歳の長寿を全うした校区内の男性2人は、やっぱりすごい。自然相手の仕事が長寿と関係していたのか知りたいところです。

～いまから考えよう「介護予防」と地域の「支え合い」～

いわゆる団塊の世代が75歳になる2025年は、どんな社会になるのでしょうか？

我々が暮らす江南区では、65歳以上の高齢者が、現在の26.7%から30.2%に上昇します。それに伴って介護保険料も月額6千円台から9千円台に上がるでしょう。

そのとき、近所付き合いやコミュニティは保たれているでしょうか？頼みの介護保険制度は、財政面、人材面から現行サービスが維持できなくなります。その結果、生活維持に必要な買い物や掃除の支援、高齢者が生きがいを持って参加できる活動が、これまで以上に必要になると見込まれております。

いまから準備できること。それはまず「一人ひとりができるだけ介護予防に努めること」「地域や家庭内で何らかの役割を担って生活すること」が大切と思います。

そして、子供や孫が暮らす将来の早通に思いを馳せてください。どのような支え合いの社会を早通に作り、残していくか。皆で考え、行動に移す時期です。それは住民にしかできないことです。我われ推進員もお手伝いします。

江南区支え合いのしくみづくり推進員・大野 裕明

（事務局・江南区社協 ☎025-250-7743）

～どうして2つある？「長潟」「丸潟」～

「長潟」「丸潟」といえば、ここ早通小学校区の地名と思われがちですが、隣接する中央区に長潟が、そして曾野木地区には丸潟新田という同じ地名があり、会話が食い違ったりすることがあります。どうしてそうなったのか、皆さんにおわかりでしょうか？

江南区郷土資料館や市歴史文化課の専門家に聞いてみました。それによると、亀田郷の低湿地帯開拓には、もともとは江戸時代の新発田藩が熱心に取り組んでいました。途中、その新発田藩の分家が沢海に出来て、沢海藩は南側から、新発田藩は北側から開拓を進めたようです。その後、沢海藩はつぶれて、徳川家の「天領」に変わり、明治維新を迎えることになりました。

同じ「長潟」「丸潟」の沼地開拓に当たり、藩が違ったことから、用・排水路を巡っての争いも多く、集落として一つにまとまることがなかったようです。郷土資料館には、集落の成立や訴訟にまつわる古地図や歴史資料がたくさん展示されています。けっこう興味深いものがあります。ご覧になってはいかがでしょう。

長潟、丸潟の地名のいわれや、分離の理由について、断定した資料は、これまでお聞きした範囲では、いずれも推量です。「これはこうなんだ」とよくご存じの方がおられましたら教えてください。

（文責・広報部 佐々木）

～ご用心！空き巣激増、校区内でも被害発生～

空き巣が急増しています。江南署管内での被害件数は、去年は35件で、1昨年の3.5倍。今年も5月末現在で前年同期の2倍強に当たる21件の空き巣被害が発生しています。早小校区内でも発生しました。被害に遭わないためには、

- ① 短時間の外出でも必ず鍵をかける
- ② 玄関ドアだけでなく、部屋の窓にも鍵をかける
- ③ 防犯カメラやセンサーライトをつけるなど防犯対策を徹底しましょう

特殊詐欺は、件数は減ったものの被害額が大型化しています。今年は1件の被害額が千百万円にも上る事案がありました。



- | | |
|--------------------|---------------------|
| 「あなたの名義を貸してほしい」 | 「携帯をなくした」 |
| 「風邪を引いた」（と言い、声が違う） | 「通帳や現金の入ったカバンをなくした」 |
| 「電話番号が変わった」 | 「代わりの者がお金を取りに行く」 |

これらのキーワードは詐欺に使われることが多い。すぐ警察や家族に相談して下さい。

（佐藤 敬・江南署生活安全課長）

～自主防災組織について～

江南区内の自主防災組織率は76.3%です。早通コミ協内の自主防災組織率は50.0%ですので、区平均を下回っています。中越地震、東日本大震災、熊本地震の教訓から、自主防災組織のない自治会はこの機会にぜひ立ち上げについて検討してはいかがでしょうか？

表1：江南区内自治会の自主防災組織結成状況

地区名	自治会数	結成済数	結成率 (%)
曾野木	28	27	96.4
両川	15	15	100.0
大江山	16	16	100.0
亀田	23	13	56.5
亀田東	18	12	66.7
亀田西	14	14	100.0
早通	8	4	50.0
横越	16	4	25.0
石山	1	1	100.0
合 計	139	106	76.3

表2：早通地区内の自主防災組織結成自治会

自治会名	自主防災組織名
茅野山第41区自治会	茅野山自主防災会
亀田44区自治会	44区防災会
亀田長瀬自治会	亀田長瀬防災会
亀田57区自治会	亀田57区自治会防災会

(※8自治会のうち4自治会)

～早通小学校区コミュニティ協議会 事務室のご案内～

早通小学校の3階に早通小学校区コミュニティ協議会事務室が設置されていることはご存知ですか？

（地域教育コーディネーター室も併用しています。）早通小学校の保護者だけでなく、地域のみなさんの団らんの場としても活用していただきたいと思います。

お気軽にお越しください。

《水曜日を除く平日の9時から11時》
(変更あり)

事務室はこんなことをしています

- ◎ コミュニティ協議会広報誌「みのり」の作成。
- ◎ 安全スタッフ、ふれあいスクール(ふれスク)スタッフなど「あなたもできる身近なボランティア」のご紹介。
- ◎ 地域と学校の声を、事務局に伝えます。
みんなの声をお聞かせください！
- ◎ 地域と学校の事業を支援します。
みんなの力を貸してください！